

事務事業名		中央公民館管理事業		目標設定日	令和3年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	中央公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	344
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	公民館利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	安全かつ快適に施設が利用できる。
現状・課題	建設から40年超経過し、施設設備の劣化や故障箇所が増加傾向にある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法		
事務事業概要	貸館、施設設備の保守点検、破損及び不便箇所の修繕を行う。			
令和3年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	施設の貸館			利用回数 3,100回
	施設の修繕			修繕回数 20回

事務イン 事業プ ット	項目		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	R2は予算額	予算額	当初予算	円	16,124,000	16,070,000
補正・流用等			円	0		—
合計			円	16,124,000	16,070,000	15,866,000
	決算（見込）額 A		円	15,391,729	16,070,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	619,053	491,288	491,288
		一般財源	円	14,772,676	15,578,712	15,374,712
	正規職員数	人	1.36	1.72	1.72	
	人件費 B	円	8,761,120	11,128,400	15,180,720	
	総事業費 A+B	円	24,152,849	27,198,400	31,046,720	
	市民1人当たりコスト	円	568	642	737	

成果指標	アウトカム	方向	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
施設利用延べ人数		増加	目標	54,000	人	35,000	人	35,000	人
			成果	48,052	人	—	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	より多くの市民の方に、安全かつ快適な施設利用の場を提供するため。								

令和3年度の実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況が見込めない中ではあるが、引き続き安全かつ快適な施設利用ができるよう、施設管理に努める。						

